

2012年度 準指導員検定理論問題回答用紙

得 点
/200

ビブNo.	所属クラブ	氏 名

問題 1

(任務)第1条

各2点×11問

本連盟公認規定に基づく、公認スキー専門指導員・指導員・準指導員、財団法人日本体育協会(以下「日体協」という。)公認スキー指導員・コーチ及びスキー教師(以下「指導者」という。)は、スキー界の先達として自覚と誇りをもって、その普及発展に努めなければならない。

(義務)第4条

(1) 指導者の任務を完遂するため、積極的に指導者研修会に出席するものとする。

(2) 指導者は、加盟団体の事業には、優先的に参加しなければならない。

(資格の停止)第5条

(1) 年次登録料を納期までに納入しないとき。

(2) 所定の研修会に2年続けて欠席したとき。

(資格の喪失)第6条

① 体面を汚すような行為	② 評議員会	③ 理事会
(1) ④ 会員の資格	(2) ⑤ 研修会	(3) ⑥ 3

問題 2

各2点×6問

① 結果ではなく、経過を重視しましょう。

② 承認しましょう。

③ 一緒に楽しみ、一緒に考えて見ましょう。

④ 尊敬しましょう、尊重しましょう。

⑤ よく観察しましょう。

⑥ 話をよく聞きましょう。

問題 3

各2点×16問

① 内	② 角	③ 落下	④ 谷回り
⑤ crud	⑥ refined	⑧ 楽しさ	⑧ 近道
⑨ 緊張	⑩ 重心移動	⑪ 無駄な動き	⑫ 運動軸意識

⑬	質的	⑭	内脚主導	⑮	外脚従動	⑯	ナチュラルスタンス
---	----	---	------	---	------	---	-----------

ビブNo.		氏名	
-------	--	----	--

問題 4

各1点×8問

①	新雪(あら雪)	②	しまり雪	③	ざらめ雪	④	しもざらめ雪
⑤	アイス・バーン(氷板)	⑥	雪板	⑦	スカブラ	⑧	クラスト

問題 5

各2点×2問

(1)

物体(スキーヤー)が円運動ターンをするときに、回転の中心から遠ざかる向きに働く力、向心力に反対の向きに働く見かけの力。

(2)

回転する力を得るために、身体の重心がターンの内側に位置するとき、荷重点(足元)と重心を結んだ線と垂直線がなす角度。

問題 6

各2点×4問

①	停止	②	冷却
③	圧迫	④	拳上

問題 7

各2点×8問

①	I	②	A	③	D	④	C
⑤	E	⑥	L	⑦	J	⑧	H

問題 8

各2点×6問

①	生活スタイル	②	省エネ商品
③	エネルギー	④	エコ化
⑤	CO <sub>2</sub> 削減	⑥	温暖化防止活動

問題 9

各2点×15問

①	スポーツの楽しさ	②	技術	③	戦術	④	人格
⑤	知識	⑥	コミュニケーションスキル	⑦	プレイヤー	⑧	マナー
⑨	エチケット	⑩	コミュニケーション	⑪	ニーズ	⑫	自己研鑽
⑬	成長	⑭	発展	⑮	人間		

問題10

各2点×5問

①	重力による落下運動	②	二軸運動感覚
③	体幹主導	④	ニュートラルポジション
⑤	フェイスコントロール		

ビブNo.		氏名	
-------	--	----	--

問題11

各1点×10問

① 技術代表(TD)	② 競技委員長	③ 主審	④ スタート審判
⑤ フィニッシュ審判	⑥ 8	⑦ 4	⑧ 6
⑨ 4	⑩ 8		

問題12

各2点×9問

① 弾み	② ゆっくり	③ 柔軟度	④ 快い
⑤ 過伸展	⑥ 10	⑦ 30	⑧ 呼吸
⑨ 部位			

問題13

各3点×2問

① 実原 俊一	② ハンデス・シュナイダー
------------	------------------

問題14

各6点×2問

(1)

--

(2)







